

テーマ: キャンサーサバイバーに学ぶ

参加費無料・申し込み不要

がんは今や慢性疾患とも言われる時代になりましたが、それでもがんと診断されたら心の中は不安で膨れ上がるのが現実ではないでしょうか。

近年のがん医療の向上は目覚ましく、また情報の伝達も飛躍的に早くなっています。しかし、医療の進歩の裏側で患者と医療者のコミュニケーションにはギャップが生じてはいないでしょうか？昨今の様々な調査でも、患者の悩みは「医療者との人間関係」が上位にあがっています。

今回、東大がんプロフェッショナル養成基盤推進プランが「キャンサーサバイバーに学ぶ」をテーマに、がん治療を経験した患者本人と家族の経験を公表して、医療者とのコミュニケーションを共に考える市民講座を開催致します。

皆様のお越しをお待ちしております。

日時

2017年 2月18日(土) 13:00~16:00

セミナープログラム

司会	古賀真美(がんサバイバーの家族)
13:00~13:05	開会挨拶
13:05~13:40	多和田奈津子(がんサバイバー)
13:40~14:15	高橋美佐子(がんサバイバーの家族)
14:15~14:50	岩瀬哲(医師)
14:50~15:00	休憩
15:00~16:00	パネルディスカッション

場所・アクセス



東京大学医学部教育研究棟14階
(鉄門記念講堂)

住所: 〒113-8654 文京区本郷7-3-1

地下鉄: 丸の内線・大江戸線: 本郷3丁目駅